

77管第 36 号
令和 8 年 2 月 12 日

各医科大学長/各大学医学部長
各大学大学院医学研究科長 殿
各関係機関の長

名古屋市立大学大学院
医学研究科長 片岡 洋望
(公印省略)

名古屋市立大学大学院医学研究科 総合診療医学・総合内科学分野
リハビリテーション病院教授候補者の公募について（依頼）

謹啓

時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学大学院医学研究科では、総合診療医学・総合内科学分野におけるリハビリテーション病院教授を選考することになりました。

リハビリテーション病院では、地域の医療機関をはじめとする関係機関と連携・協力し、高度なリハビリテーション医療を提供しています。

本公募の教授には、内科部長としての役割に加えて、他科の入院患者における内科的なサポートを行うとともに、名古屋市立大学大学院医学研究科 総合診療医学・総合内科学分野の宮崎景主任教授との密な連携の下で、大学附属病院として高度な診療や臨床研究を推進していただき、学生の指導にもご尽力いただける方を求めています。

つきましては、貴学または関係機関等において適任者がおられましたら、下記の要領で応募いただきたく、関係各位にご周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 募集領域、職名、および人員

募集予定 1名

詳しい募集領域、職名、人員、および教員の処遇・権限については別添資料をご参照下さい。

2. 提出書類

- 1) 本研究科所定の書式による応募書類(履歴書, 業績一覧, 業績集計表, など)、および上記内容を保存した CD-R メディア(本研究科ホームページ <https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/position/> からダウンロード可)

- 2) 主要論文の別刷 (10 編以内)

3. 公募期間

令和 8 年 2 月 12 日 (木) から令和 8 年 3 月 11 日 (水) まで(消印有効)

4. 応募宛先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

名古屋市立大学大学院医学研究科長 片岡 洋望

電話 052-680-8123 (医学部附属リハビリテーション病院 管理課)

[注] 応募書類は書留郵便とし、表に「総合診療医学・総合内科学分野リハビリテーション病院教授候補者応募書類在中」と朱書きしてご送付ください。

[注] 応募に関する御質問などは、総合診療医学・総合内科学分野リハビリテーション病院教授選考委員会(reha10@med.nagoya-cu.ac.jp)までお問い合わせください。

[注] 応募書類をご提出の際には、受領確認用の返信はがきを必ずご同封くださいますようお願い申し上げます。なお、応募締切日から 10 日以内に返信が届かない場合は、恐れ入りますが下記連絡先までご一報ください。

電話 052-680-8123 医学部附属リハビリテーション病院 (担当:管理課 田中)

5. その他

- 1) 選考の過程でアンケート・セミナー等をお願いすることがあります。
- 2) 名古屋市立大学は公立大学法人であり、本医学研究科の全ての教授には 7 年の任期制 (審査を経て再任可)、准教授および講師には 5 年の任期制 (審査を経て再任可) が導入されています。
- 3) 名古屋市立大学大学院医学研究科 リハビリテーション病院の処遇および権限については別途資料をご参照下さい。
- 4) 名古屋市立大学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。

以上

別添資料

募集を予定している職名、診療領域、および人数

募集職名	募集診療領域	人数	勤務先の大学附属病院
教授	内科	1	名古屋市立大学医学部附属 リハビリテーション病院

名古屋市立大学医学部附属リハビリテーション病院 教授について

補職名 教授

学校教育法上の補職名 教授

選考基準

次の各号に該当し、非常に優れた診療能力と、大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者とする。

- (1) 日本国の医師免許を有すること
- (2) 博士（医学）の学位を有する者
- (3) 日本内科学会が定める総合内科専門医の資格を有すること

処遇、権限等

- (1) 医学研究科教授会 出席しない
- (2) 大学院指導 指導可
- (3) 学位審査 副査のみ可
- (4) 人事権 なし（分野主任教授と相談の上で決定）
- (5) 給与等 給料表の級 4 級

（参考 1 級：助教、2 級：講師、3 級：准教授、4 級：教授）